

2020（令和2）年3月26日

独立行政法人  
鉄道建設・運輸施設整備支援機構  
理事長 北村 隆志 様

事業評価監視委員会  
委員長 家田 仁

北陸新幹線（長野・金沢間）の事後評価について（意見書）

当委員会は、北陸新幹線（長野・金沢間）について、事業効率、事業による効果・影響などを審議した。その結果、本事業の主たる目的が達成されたことを確認した。

〔付帯意見〕

- 本事業は、沿線地域が新幹線整備と相まった質の高い取り組みを行った結果、非常に大きな効果が現れているといえる。今後も新幹線建設にあたっては、沿線地域と密接に連携しながら取り組んで頂きたい。
  
- 北陸新幹線は、敦賀以西の整備が進み北陸地方が東京都市圏と関西都市圏とにつながることによって国土政策的な効果を発揮するとともに、東海道新幹線の代替機能を持つことが期待される。北陸新幹線全体が最大限の効果が発揮されるよう、今後も当該地域を継続的に追跡していくことを期待する。